

2024年9月25日(水)

今日の経済市況

米国株は3指数とも上昇。S&P、ダウともに過去最高値更新です。

エヌビディアの大幅上昇が相場を牽引しました。

昨日発表された中国の景気支援策も後押しです。

暗号通貨市場は堅調に上昇し、BTCは64,300ドル程度。ETHは2,658USD。

全体的に見るとアルトコインの上昇が目立ってきましたね。

アルトコインに資金が回ってきている感じです。

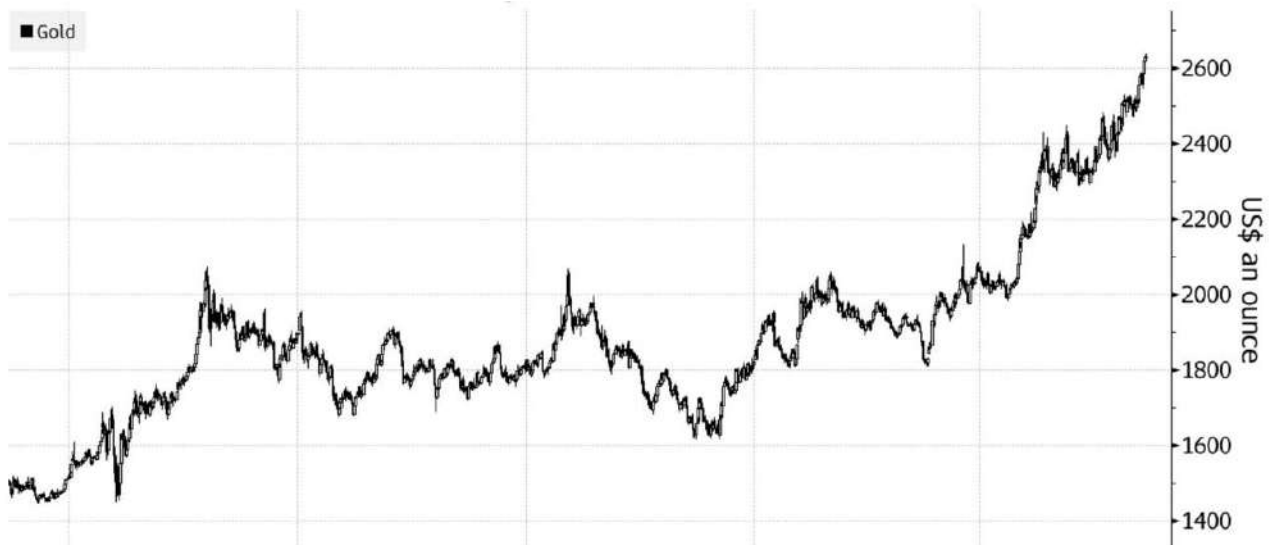
【金は連日の過去最高値更新】

米ドルベースで金は連日の過去最高値を更新しています。

中東の地政学的リスクの悪化、中国をはじめとした諸外国の米国ドルからの分散

中国の個人投資。各国政府の金保有増加 様々理由はありますが、まだまだ継続しそうです。

といっても金は保管面での不安がありますので、BTCを持っていればそれが大替になります。



先日のブラックロックのレポートをみても、BTCの立ち位置を金に並べているように思います。

紙幣の価値減額に対しての相対的なリスクヘッジからも価格を押し上げることとなりますね。

【 BTCの下値が確実に切り上がっている 】

BTCは過去24時間で62,760ドルまで下落した場面がありました。

過去48時間では62,580ドル程度が下値です。



確実に10月に向けて下値が切り上がってきているように思います。

押し目での買い意欲を非常に強く感じます。

今の58,001ドルの買い指値を63,001USDに変更します。

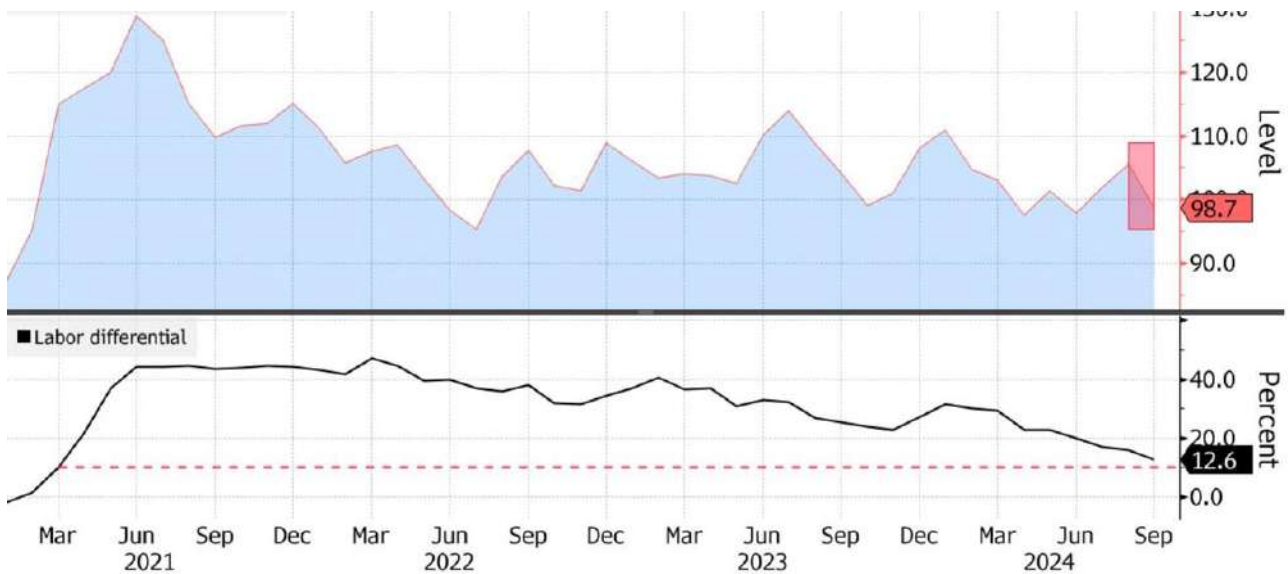
レバ2倍で今の保証金の限度額までは持っておきたいのが本音ではありますので。

【 アメリカの消費落ち込みには要注意 】

昨日の重要経済指標で、9月の消費者信頼感指数は98.7に低下し全エコノミスト予想を下回る結果となっています。

米消費者の信頼感は予想外に悪化し、9月は3年ぶりの大幅な落ち込みとなりました。

労働市場と経済全般の先行きが懸念されています。



これを受けて昨日の米国株は下落をしたのですが、
エヌビディアのファンCEOが自身の株売却を終了させたと発表させたことを受けて
エヌビディア株が4%近い上昇となり、他の銘柄の上昇を引っ張りました。

アメリカの消費は確実に落ちてきていますので、
この後は少し注意をしてみてください必要があります。

中国の昨日の景気刺激策を受けて中国での売上が大きな小売業の株価も上がりましたが
不動産の落ち込みをこの政策で防げるとは到底思えません。

中国の経済不振が改めて確認される指標が出てくれば、
中国での売上の大きなアメリカ株は売られ
さらに来月のアメリカの消費が落ち込む指標が出てくると株価は重くなると思います。

ただしそれらの指標を受けてFRBが再度0.5%の利下げを行えば、株高は続きます。

なにせよ、今の世界の金融市場の過剰流動性バブルを牽引しているのは
日銀のばら撒きですのでこの政策が続くのか？（というか止められないか？）

これがキーとなっていることは間違いなしです。

【 俯瞰的に為替を見る 】

ドル円、ユーロ円だけで円高円安を判断してはいけないと常々言っていますが
自分の場合、パーツで得る不動産賃貸収入が大きく

さらには暗号通貨でUSDTを稼いでいますのでバーツドルの推移も常にみています。

バーツ円については再度上昇をし始め、かなりの高値圏になってきています。

THBJPY チャート >



そして、バーツドルはさらにバーツが上昇し、過去半年で12%上昇しています。

THBUSD chart >



他のアジア通貨もドルに対して上昇していますし、投資家のリスク選考がこの辺りにもみて取れます。

タイへの海外からの資金流入が増えるということは、タイの株式市場及びタイの不動産市場の上昇にもつながります。

集中させているパーツからの資産分散を考えるタイミングでもあります。

USDTに変えるにはとりあえず良いタイミングのように思います。

タイでどのようにUSDTに変えるのか？

知人のタイ人がタイ国内の暗号通貨取引所に口座を持っていますので

そこに自分の口座からバーツを送金し、USDTに両替してもらいます。
両替手数料はほとんどかかりません。

そしてそれを自分の暗号通貨取引所口座に送金してもらいます。
送金は瞬時にできますし、この手数料もほぼかかりません。

そして日本円が必要であれば、ビットフリーの口座にUSDTを送り、
それをカードにチャージし、 아이폰 経由で使います。

一部はスイカにチャージし使います。

現金の海外送金の必要性がどんどんなくなってきていますね。

※本コンテンツの著作権はすべてクリプトトレードアルファに帰属します。

本コンテンツの全部あるいは一部を無断で複製・転載・配信・送信したり、ホームページ上に転載することを禁止します。

内容を無断で改変、改ざんなどを行うことも禁止いたします。

また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。